




事業番号	15 08 03	事業改善シート（令和3年度実施事業分） ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	文化財保護事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
		実施期間	S25 ～	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備 3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・文化財の確実な保護・継承を推進するとともに観光振興や地域振興を図る。 ・県立歴史館の事業を通じ、心豊かな県民生活の実現と文化の向上を図る。 【これまでの取組】 ・県民共有の財産である文化財の保護・継承を図るため、文化財の指定等を進めるとともに、所有者等による保護・継承活動を支援し、同時に、文化財の活用も推進。 ・県立歴史館での歴史的資料の収集、保存整理、公開活用を推進。				
	令和2年度点検結果 ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・文化財に対する県民の理解を深めるとともに、文化財を確実に未来に継承する必要がある。 ・所有者等による文化財の保護・活用を推進する必要がある。 ・県立歴史館による地域に貢献する取組みを推進し、心豊かな県民生活を実現する必要がある。 </td> <td> ・国、市町村等と連携し、引き続き文化財指定を推進する。 ・関係機関と連携し、所有者等が行う保存・活用のための事業を支援する。 ・県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理、公開活用を行うとともに企画展等を通じた公開活用を推進する。 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・文化財に対する県民の理解を深めるとともに、文化財を確実に未来に継承する必要がある。 ・所有者等による文化財の保護・活用を推進する必要がある。 ・県立歴史館による地域に貢献する取組みを推進し、心豊かな県民生活を実現する必要がある。
課 題	今後の方向性				
・文化財に対する県民の理解を深めるとともに、文化財を確実に未来に継承する必要がある。 ・所有者等による文化財の保護・活用を推進する必要がある。 ・県立歴史館による地域に貢献する取組みを推進し、心豊かな県民生活を実現する必要がある。	・国、市町村等と連携し、引き続き文化財指定を推進する。 ・関係機関と連携し、所有者等が行う保存・活用のための事業を支援する。 ・県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理、公開活用を行うとともに企画展等を通じた公開活用を推進する。				

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	✓ 文化財総合対策 ・市町村等と連携し、分野ごとに県内文化財を調査し、保護・継承すべき文化財を指定。県指定に当たっては県文化財保護審議会に諮問し、意見を聴く ・指定文化財の現状把握や適切な管理のための文化財パトロールを実施	
	✓ 文化財の修理及び防災事業補助金 ・文化財の所有者や市町村等が実施する文化財の保存のための修理、防災対策や活用事業に対して補助 ・国指定文化財の修理等事業に対しても、国に随伴して補助	
	✓ 県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理、公開活用 ・信州にゆかりのある歴史資料の購入・研究 ・「長野県の青少年義勇軍が見た満州（仮）」、「全盛期の縄文土器（仮）」等の企画展の開催 ・考古学や古文書等に関する講座の開催 ・「お出かけ歴史館」による南信地域での活動	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	区分(単位:千円)		
			R1年度	R2年度	R3年度									
事業コスト	予算額	前年度繰越	648	1,497			要求	321,014				予算案	—	
		当初予算	318,807	274,823										
		補正予算												
		合計(A)	319,455	276,320			要求	321,014				予算案	—	
		うち一般財源	261,761	237,320			要求	282,879				予算案	—	
	決算額(B)	299,280												
	職員数(人)	30.0	30.0											
成果指標設定理由	・保護・継承、活用すべき文化財として位置付けるための文化財指定について、指定件数を成果指標に設定 ・県立歴史館の事業の成果を表す指標として、利用者数を成果指標に設定													

事業番号	15 08 03	事業改善シート（令和3年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	文化財保護事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
1	文化財総合対策事業	123,439 千円	100,145 千円	要求 93,177 予算案 — 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	文化財総合対策	直接	<ul style="list-style-type: none"> 文化財指定のための調査、審議会開催（3回） 指定文化財の現状把握や適切な管理のための文化財パトロールの実施（国県指定文化財700件） 文化財保護研修会の開催（2回） 		
2	文化財の修理及び防災事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の所有者等が実施する保存修理や防災対策、活用事業に対する補助（57件） 		
3	埋蔵文化財保護対策	委託	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財の保護のための埋蔵文化財包蔵地パトロールの実施（400箇所） 		

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
2	銃砲刀剣類登録及び公開事業	721 千円	748 千円	要求 748 予算案 — 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	銃砲刀剣類登録審査会	直接	<ul style="list-style-type: none"> 銃砲刀剣類登録のための審査会開催（6回） 		
2	美術刀剣類保存講習会	負担金	<ul style="list-style-type: none"> 日本美術刀剣保存講習会の開催（2回） 		

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
3	県立歴史館事業	194,647 千円	173,930 千円	要求 227,089 予算案 — 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	総合情報及び企画展等事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> 常設展示の管理運営 企画展（「長野県の青少年義勇軍が見た満州」「全盛期の縄文土器」「水彩画家・丸山晚霞展」（いずれも仮題））の開催 「お出かけ歴史館」の実施（7回） 		
2	考古資料事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 考古学講座の開催（3回） 館蔵写真資料のデジタルバックアップ（7,000枚） 		
3	文献史料事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 古文書講座の開催（5回） 信州にゆかりのある歴史資料の購入（2点） 		
4	公文書館機能事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> アーキビスト育成のための研修会への参加 		